広報 おおくわ

2022. 8

No.574

●守ろう！ごみ出しルール ……………………… 2～3Ｐ
●中学校相撲部 北信越大会出場 ……………… 4Ｐ
●子どもの医療費の窓口負担が無くなります … 5Ｐ

守ろう！ごみ出しルール

村では、毎週の可燃物回収と隔週でリサイクルプラ容器の回収、月1回不燃物回収、月2回段ボールと雑紙の回収を行っています。その他にはリサイクルステーションを各地区に設置してペットボトルや発泡スチロール、ガラスビン、新聞紙、チラシ、雑誌等の資源物の回収を行っています。

最近、分別をすればリサイクルできるものが可燃ごみとして出されるといった、ごみの分別が守られていない事例が見受けられます。

今回は、限りある資源を有効に活用するため、ごみ出しのルールをもう一度確認してみましょう。

分別収集とリサイクル

リサイクルで地球環境を守る

私たちがごみとして排出するものは、森林や化石燃料、鉱物といった天然資源から作られています。これらをリサイクルすることで、限りある天然資源の消費を抑えることができます。

近年頻発する異常気象は、地球温暖化が関係し、原因は二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量が増えていることとされています。積極的にリサイクルすることは、焼却処分をするごみの量を減らし、焼却に伴い発生する二酸化炭素の排出を抑制します。

収集焼却施設への負担

ごみの分別が適正にされないと、焼却するまでに多くの手間と費用がかかります。

可燃ごみに不燃ごみが混ざっていると、ごみ処理施設の機械に不燃ごみが挟まったり、機械が故障し焼却ができなくなります。

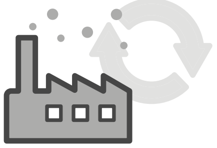
また、収集時に可燃ごみのなかにガラス等の想定外のごみが混ざっていると、収集事業者がケガをしたり、収集車が汚損する恐れがあります。

最終処分場問題

ごみを焼却した際に発生する灰やリサイクルできない不燃ごみは、最終処分場へ埋め立てられます。環境省が令和3年に公表したデータでは、令和元年度に国内で埋め立てられたごみの総量は4274万t、東京ドーム115杯分に当たります。令和元年度末時点で、日本には最終処分場が1620施設あり、埋め立てられる容量が約9951万㎥です。このままのペースで埋め立て続けると、約21年後には埋め立てスペースが満杯となってしまいます。

木曽クリーンセンターでは、灰や不燃ごみを群馬県、秋田県、三重県にある最終処分場へ搬出しています。このうち群馬県の最終処分場は今年度で満杯となることから、来年度以降は福島県への搬出が予定されています。

最終処分場は、近隣住民の理解を得にくいことや有害物質の流出を防ぐための浄化装置を設置する必要があることなどから、新たに建設することが容易ではありません。少しでも長く現在の最終処分場を使うことができるように、リサイクル等でごみを減らす必要があります。



ごみの出し方 再確認！

可燃ごみ

可燃ごみを出す際に、新聞紙等で中のごみを覆い、中身が見えないように出されていることがあります。可燃ごみの指定袋は、可燃ごみ以外のごみが中に入っていないかを確かめるために透明な素材を使っています。しっかりと分別をした上で、回収事業者が中身を確認できる状態にして出してください。

中身が確認できない時は、回収しない場合もあるので注意してください。

不燃ごみ

不燃ごみ指定袋に、中身の入ったペンキ缶や電池類が入れられている事例がありました。

ペンキ缶自体は不燃・金物で出せますが、中身は専門業者でなければ処理をすることができません。電池類は使い捨ての電池と充電式電池で処分方法が異なります。アルカリ電池やボタン電池といった使い捨ての電池は不要なビニール袋等に入れて不燃・ガラスの回収日に出してください。充電式電池は回収の対象となっていないため、電気製品販売店のリサイクルボックスに入れるか、購入した店に相談してください。

！危険物の処分に注意！

全国各地でごみ回収中の火災が相次いでいます。これらの多くは、適切に処分されなかった充電式電池やスプレー缶、ライター等から発火したことが原因です。正しい分別はもちろん、回収時はスプレー缶には穴を開ける、ライターは中身を使い切るといった処理をしてから出してください。

紙類

紙類は、別表のように回収しています。

▼別表

場所	品目	回収日
最寄のごみ収集所	段ボール、雑がみ（コピー紙、ハガキ、名刺、メモ用紙、カレンダー等）	ごみカレンダーに記載の日
くわっこ工房	段ボール、新聞紙、チラシ、雑誌、紙製飲料パック（※）	随時

※紙製飲料パックのみ次のリサイクルステーションでも回収しています。
須原駅前、門前下集会所前、旧役場上、役場庁舎上駐車場、殿分館駐車場

▼最寄のごみ収集所で回収

雑がみは、金属等を外し紐（ひも）でまとめて、指定日に最寄の収集所に出してください。ハガキなどの細かいものは、コーティングされていない紙袋に入れて、中身が出ないように紐で縛って出してください。

段ボールと雑がみは指定日が同じですが、リサイクル先が別であるため、別々にして出すようにしてください。また、濡れるとリサイクルできなくなるので、雨の日は出さないように注意してください。

▼くわっこ工房で回収

新聞紙やチラシ等は品目ごとに分け、紐でまとめて出してください。段ボールはかさばらないように畳んで出しましょう。紙製飲料パックは切り開いて、注ぎ口があるものは取り除いてください。チラシにホッチキスの針が付いたものは雑誌として出してください。

▲くわっこ工房のリサイクルステーション

▽共通事項

次のものはリサイクルができないので可燃ごみで出してください。

- 濡れたもの
- 油や泥等の汚れが付いているもの
- コーティングされているもの
- 強い臭いが付いているもの（線香や石鹸（けん）の箱等）
- カーボン紙
- 感熱紙（レシート等）
- 硬い紙類（ラップの芯等）
- 内側が銀色（アルミ製）の紙製飲料パック

手引きを活用してください

「リサイクルとごみの出し方の手引き」を全戸に配布しています。手引きには、ごみやあらゆるリサイクル品目の詳しい出し方や分別方法が載った一覧表があります。手引きを活用し、正しいごみ出しや積極的なリサイクルにご協力をお願いします。

手引きは、村ホームページにも掲載していますので参考にしてください。

ごみ出しについて不明な点は、役場生活環境係か木曽クリーンセンターへ問い合わせてください。

▲村HP「リサイクルとごみの出し方の手引き」

▼問い合わせ先

住民課 生活環境係
TEL ＊＊55・3080
木曽クリーンセンター
TEL ＊＊24・3131

中学校相撲部　北信越大会出場

8月に木曽町で行われる中体連北信越大会相撲競技に出場する大桑中学校相撲部の神田慎斗さん（3年生）、大畑喬士さん（1年生）、藤懸慎多郎さん（同）が貴舟村長を訪れました。

同部は、7月3日に行われた県中学校総合体育大会相撲競技の団体戦で4位に入賞し、北信越大会への出場権を得ました。

村長は「まずは自分の気持ちに負けないことが大切。大会までに心身を整えて頑張ってほしい」と激励の言葉を贈りました。

選手に抱負や目標を聞くと神田さんは「練習の成果を発揮して悔いが残らないようにしたい」、大畑さんは「得意とする突き押しで勝てるように頑張りたい」、藤懸さんは「1試合でも多く勝てるように全力で挑みたい」と話しました。

中学校相撲場で行われた練習では、摺り足等の基礎練習や実際の取り組みで技を磨いていました。練習メニューは選手が考案しているとのことで、選手同士でアドバイスしあう姿が見られました。

▲左から貴舟村長、神田さん、藤懸さん、大畑さん

▲練習の様子

お祭りが開かれました

7月14日に野尻地区で須佐男神社例大祭が、23日に須原地区で鹿嶋神社例大祭が行われました。

新型コロナウイルス感染症対策として、どちらも日程を短縮して行われましたが、鹿嶋神社例大祭では、3年ぶりにお神輿の巡行が行われました。また、前日には長持ち行列が須原宿へ繰り出し、街中は見物人で賑わいました。

▲須佐男神社での稚児舞の奉納

▲鹿嶋神社のお神輿の巡行

▲長持ち行列

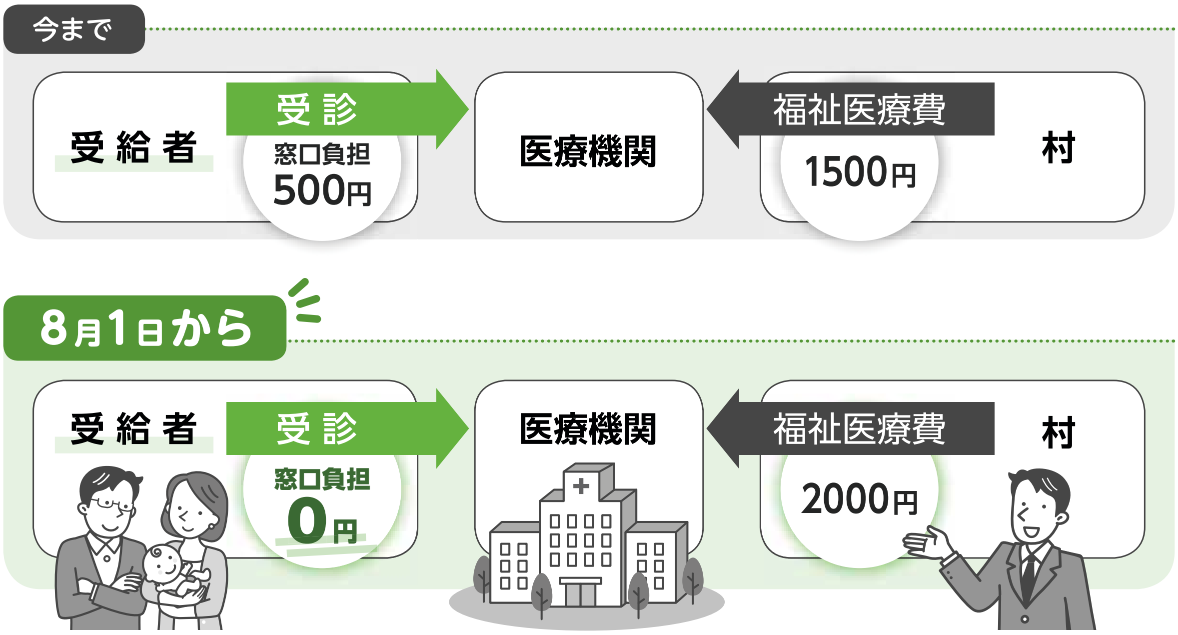
子どもの医療費の窓口負担が無くなります

令和４年８月１日より、０歳から18歳（18歳到達後の最初の３月31日まで）の福祉医療費の給付方式が変わりました。

これまでは子どもが対象医療機関（※）で受診等をした際に窓口で500円の支払いが必要でしたが、今後は負担金を支払う必要がなくなります。

※対象医療機関 …… 県内医療機関、坂下診療所、はなの木薬局（坂下診療所前）、エール調剤薬局（坂下診療所前）

★子どもが対象医療機関で診療（診療代 2,000 円）を受けた場合



●次の場合には申請書を村へ提出してください。

- 対象医療機関で受給者証を提示しなかった場合
- 県外の病院・薬局などを利用した場合（坂下診療所、はなの木薬局（坂下診療所前）、エール調剤薬局（坂下診療所前）を除く）
- 病院・薬局で新しい給付方式に対応できなかった場合

★学校の管理下で「けが」等をして受診する場合はスポーツ共済給付の対象になる場合があるので受給者証を提示しないでください。（対象とならなかった場合は、申請書を提出していただくことで負担額が０円となります。）

▶お問い合わせ　福祉健康課 福祉係　TEL＊＊55 - 3080

水道施設管理事業者 変更

今年度の村営水道施設管理業務は「大桑村建設事業協力会・ウィルトス特定委託業務共同事業体」に委託しています。

各戸のメーターの検針は、同事業体の構成会社である㈱ウィルトスが行うこととなっているため、皆さんの自宅の敷地内へ㈱ウィルトスの社員が立ち入りますのでご了承ください。

▼問い合わせ先
建設水道課 上下水道係
TEL ＊＊55-3080

▲検針時に使用する軽トラック

まめっこ 移転

子育て支援センター「まめっこ」が、子育て世代包括支援センター（旧保健センター）内へ移転しました。

まめっこは、0歳から保育園入園前の子どもとその保護者や妊婦が利用でき、親子や子ども同士で遊んだり、親同士の交流もできます。

新設されたウッドデッキでプール遊びをしたり、室内では絵本や遊具、おもちゃ等でみんなで遊んでいます。

▲ウッドデッキでプール遊びをする様子

ワクチン接種証明書がコンビニで

新型コロナワクチン接種証明書が7月から一部のコンビニエンスストアで取得できるようになりました。

村内では、セブンイレブン大桑須原店で8月17日㈬から取得が可能になります。

ワクチン接種証明書とは

新型コロナワクチン接種の事実を公的に証明するものです。取得するメリットとして、外国との往来をする際に証明書を提示することで防疫措置が緩和される場合があります。

※防疫措置の緩和については、厚生労働省、外務省のホームページで確認してください。

これまで証明書は、役場窓口で書面での交付を受けるか、スマートフォンアプリで電子版の交付を受けることで取得が可能でした。今後は役場窓口が閉まっている土日祝日でも書面での取得が可能となります。

取得方法
店舗内のマルチコピー機で取得

利用時間
午前6時30分～午後11時

取得に必要なもの
・マイナンバーカード
・発行料 120円

その他
英語表記され国籍等の情報が記載される海外用の証明書を取得する場合は、令和4年7月21日以降に自治体窓口かアプリで証明書を取得する必要があるので注意してください。

▼問い合わせ先
福祉健康課 保健係
TEL ＊＊55-4003

参加者募集

結婚支援イベント

村では、木曽郡6町村で連携して結婚支援事業を行っています。

今年度は、多くの人が気軽に参加できるように友達づくりに重点を置いたイベントを行います。9月10日㈯に開催する「異業種　飲み友づくり！」の参加者を募集しています。

異業種　飲み友づくり！

様々な業種の人との出会いの場です。美味しい焼肉とお酒を飲みながら友達づくりができます。

開催日　9月10日㈯

会場　焼肉権兵衛（木祖村）

対象者・定員
男性　40歳〜49歳　5名
女性　38歳〜49歳　5名

参加費
男性　2000円
女性　1000円

申込期限　9月4日㈰

申込先　㈱ベストパートナー（委託事業者）
TEL 0263-88-3058
✉ partner@best-nagano.com

その他　新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止とする場合があります。

○開催予定のイベント
・変身セミナー出会いパーティー（10月頃）
・カフェラテアート選手権（11月頃）
・ゲレコン in MIA（1月頃）

開催時期や内容は変更となる場合があります。詳細が決まり次第、村ホームページでお知らせします。

▼問い合わせ
総務課 企画財政係
TEL ＊＊55-3080

交通安全 表彰

交通安全功労者や優良運転者が表彰を受けました。交通安全功労者表彰は交通安全協会の活動等を通して地域の交通安全に貢献した人へ贈られるもの、優良運転者表彰は長年にわたり交通規則を遵守し他の模範として地域交通安全に貢献した人へ贈られます。

受賞者は以下のとおりです。

緑十字銅章

○交通安全功労者
西田　洋二（橋場）
矢子　義彦（野尻本町2）

○優良運転者
向井　文男（長野西）
中平　順次（弓矢上）

長野県警察本部長・長野県交通安全協会長連名表彰

○交通安全功労者
矢高美枝子（大島）
坂本　明子（旭町）

○優良運転者
大畑　武夫（川向）
阿寺みち子（阿寺）
杉村　文子（須原上町下）

木曽交通安全協会長・木曽警察署長連名表彰

○交通安全功労者
木村勢津子（上郷）
上田由美子（弓矢上）
牧　みどり（下在1下）
桶野　幸恵（東外向）

○優良運転者
髙樋　悟（門前上）
木戸口信幸（下在3）
吉田　美琴（殿中）
西尾　秀文（新田1）
阿寺美智子（上在郷）

○交通安全功労団体
木曽農業協同組合南部支所

村は、令和4年3月30日で交通死亡事故ゼロ6000日を達成し、現在も更新中です。今後も安全運転を心がけましょう。

地域おこし協力隊です。

「大桑焼」展へご来場頂きありがとうございました。

奥野　宏

先月、大桑村歴史民俗資料館で『大桑焼』展を開催させていただきました。会期中は村内の方々をはじめ県内、県外からも多くの方が来館してくださいました。2回目の展示となる今回は、大桑村在住写真家の池田昌広さんにも「大桑焼」が出来る過程、現在進行中の和村ギャラリープロジェクトについての映像作品も同時に展示して頂けたのでより理解が深まる展示会になったのではないかと思っています。

村民の方々も「あれっ、大桑村にこんな良い景色のとこあったかな？」と話されていました。大桑村の魅力の再発見にも繋がりました。

展示会には村の小学生、保育園の子どもたちも遊びに来て熱心に見てくれていたのも印象的でした。少しでも村の土、村の縄文の歴史などに触れてもらえるきっかけにもなったのではないかと思います。

村の新たな場所で採れた粘土や紅梅、栗の木の灰など新作も研究中です。また来年展示会を行える機会がありましたら、よろしくお願いいたします。

先日、大桑中学校で行われたフレンドリー講座でも『大桑焼』のワークショップを行いました。今回は生徒たちの家や畑の土を持って来てもらい陶芸用の粘土に混ぜて作品を制作しました。色々な大桑村の土の表情が出て生徒たちも楽しんで制作されていました。

地域おこし協力隊の金井隊員がはじめた和村での有機米の栽培も少しですがお手伝いさせてもらっています。なにせ今年が初めてですので上手くいくか分かりませんが収穫がとても楽しみです。

古民家の改修も村の大工さん木工所の方々のおかげで少しずつですが進んでおります。コロナが再拡大してなかなか催し物が行いにくい状況ですが村民の方々にもご披見（ひけん）に来ていただけるような機会が持てたら良いなと思っています。

協力隊の任期もあっという間に2年が経ちました。大桑村の土、木の仕事、畑、田んぼ、今まで出会った村の色々な幸を生業に繋げていけるような活動が出来れば良いなと思っています。

（写真提供：池田昌広）

屋外広告物適正化旬間

9月1日㈭～10日㈯は屋外広告物適正化旬間です。屋外広告物の管理者には、定期的な点検が義務づけられています。

★定期点検の対象

次のものを除く屋外広告物

【対象外】

はり紙、立看板、広告幕、アドバルーン、壁面等に描かれたものなど

★点検時期

屋外広告物を表示、設置、改造した時およびその後3年以内ごと

★点検項目

本体部・取付け部の変形や腐食、ボルト・ビスなどのサビや緩み、表示面の破損や汚染、照明の取り付け状況など

★点検結果の保管

点検結果の記録は、屋外広告物を除却するまで保管が必要です。詳しくは問い合わせてください。

▼問い合わせ先

総務課 企画財政係

TEL ＊＊55-3080

保健センターだより

保健センター
TEL ＊＊ 55-4003（直通）
mail cent@vill.ookuwa.nagano.jp
金澤 典子 保健師

疲れた時の帯状疱疹にご注意を

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏は急に暑くなったり、梅雨が戻ったような天気が続いたりと体調管理が難しく感じます。今回のテーマは、夏や夏の終わり頃にかかりやすい帯状疱疹についてお伝えします。

帯状疱疹とは

帯状疱疹は、子どもの頃にかかった水ぼうそう（水痘ウイルス）によって起こります。水ぼうそうが治っても、ウイルス自体は消えずにそのまま体の神経の中に潜んでおり、体の抵抗力が落ちた時にウイルスが活性化し再び現れてくる病気です。そのため、水ぼうそうにかかったことがある人は誰でも帯状疱疹になる可能性を持っています。

症状としては、ある日突然「ピリピリ」「チクチク」と体の一部に痛みを感じます。痛みが数日続くと、水ぶくれを伴う赤い発しんが帯状に現れ3～4週間続きます。

早く気づいて早期治療を

痛みだけの時は気がつきにくいのですが、赤い斑点や水ぶくれは体の左右どちらかに帯状に出ることが特徴です。額からまぶた、脇の下から胸・腹にかけての部位に出る人が多くいます。早い時期に医療機関を受診し治療をすれば症状が軽く済むため、痛みと左右片側の赤い発しんが出たら、できるだけ早く受診することが大切です。

高齢者に多い帯状疱疹

帯状疱疹の発症には加齢も関係しており、50代から発症率が高くなります。50代から70代にかけて発症率が増加し、80歳までに約3人に1人がかかるといわれています。ただし、20代から40代の若年者でも多忙やストレスにより抵抗力が落ちていると発症することもあります。

若年者は発症してもほとんどの場合、皮膚症状が落ち着くのと同時に痛みが治まりますが、重症の若年者や高齢者は、皮膚症状が消えてもいつまでも痛みが残る合併症「帯状疱疹後神経痛」を起こすことがあります。痛みにより外出する意欲が低下したり、今まで楽しめていたことを楽しめなくなったりと、生活の質が落ちてしまうことが懸念されます。

そのようなことにならないためにも、予防することが大切です。

予防は規則正しい生活とワクチン

帯状疱疹は、先に述べたように体の抵抗力が落ちた時に起こりやすいため、日ごろの体調管理が大切です。この病気は夏に多いと言われていますが、最近では長い休みの後や年末などの忙しい時期、疲れがたまった頃にもかかるとも言われるようになってきました。

食事や睡眠をしっかりとり、適度な運動やリラックスする時間を持ち、ストレスを減らし体の抵抗力が落ちないよう心がけましょう。

また、２０２０年から帯状疱疹の発症予防や重症化を予防する帯状疱疹専用のワクチンが認可されているため、予防接種を受けることも一つの方法です。帯状疱疹用のワクチンには、水痘ワクチン（乾燥弱毒性水痘ワクチン）と帯状疱疹ワクチン（シングリックス）の2種類があり、どちらも50歳以上の人が受けることができます。ただし、この予防接種は任意接種であり費用は自費となるため、費用面や効果などからよく検討してください。

まだまだ暑い日が続くかと思いますが、コロナウイルスの感染症対策や規則正しい生活を心がけ、体の抵抗力を落とさず夏を乗り切りましょう。

森の里の秋まつり中止

問 産業振興課 商工観光係
TEL ＊＊55-3080

例年10月に開催している森の里の秋まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。

女性・若者起業塾

問 木曽地域振興局 商工観光課
TEL 25-2228

KISO女性・若者起業塾を開催します。起業をどのように考え、どのように事業を構想し、どのように進めていくかを、3回の講義で学ぶことができます。

日時
①令和4年9月1日(木)
②令和4年9月15日(木)
③令和4年10月3日(月)
各回とも午後1時～5時

会場
第1回
木曽町文化交流センター
第2・3回
木曽合同庁舎

講師 秋葉 芳江 氏
（長野県立大学 グローバルマネジメント学部教授）

内容
①起業に向けたマインドセット
②"マイ事業"を考える
③"マイ事業"の磨き上げ

定員 15名

対象者 木曽郡内で起業に興味を持つ女性、若者

参加料 無料

申込期限 令和4年8月18日(木)

申込方法 QRコードを読み込み電子申請するか、木曽地域振興局商工観光課で配布する申込書を記入し、同課へ提出してください。

▲ながの電子申請

看護学生募集

問 申 木曽広域連合 健康福祉課
TEL ＊＊23-1050

木曽広域連合では、地域に貢献する看護師を養成するため、信州木曽看護専門学校への地域特定推薦枠を設けています。希望する人は、申込資格等を確認して申し込んでください。

申込資格
高等学校を令和5年3月卒業見込み又は卒業後5年以内の人で、次の条件に該当する人。
①木曽地域内に在住しているか、木曽地域内の高等学校に在籍または卒業した人であること。
②人物および学業の成績が優れていて、看護に関する学習意欲があること。
③信州木曽看護専門学校を第一志望とし、合格した場合には必ず同校に入学すること。
④看護師資格を取得した後、木曽地域内の保健、医療・福祉機関において就業する意思があること。
⑤高等学校での評定の平均値が、高等学校長宛募集通知に記載の値以上であること。（卒業後の人は、出身高等学校へ問い合わせてください）

申込期限 8月31日(水)

選考方法等の詳細は、木曽広域連合のホームページをご覧いただくかお問い合わせください。

▲木曽広域連合ホームページ

甲種防火管理者資格取得講習会

問 木曽広域消防本部
TEL ＊＊24-3119

防火管理者の資格（甲種）を取得するための講習会を開催します。

日時
1日目：10月12日(水)
午前9時30分から
2日目：10月13日(木)
午前8時30分から
※2日間の講習を修了しないと資格取得はできません。

会場 木曽文化公園第2会議室

申込方法 受講申込書を作成し、消防署または分署へ受講料を添えて提出
※受講申込書は、消防署または分署にあります。また木曽広域連合ホームページからダウンロードできます。

受講料 4000円

申込締切 10月7日(金)

持ち物 筆記用具、昼食
※1日目に実技があるため、動きやすい服装で来てください。

9月の行事予定

1	木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	健康教室（野尻地区館）
7	水	
8	木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
9	金	
10	土	ほこっと体操教室　10：00～（須原地区館）
11	日	
12	月	
13	火	健康教室（野尻地区館）
14	水	ＧＳの日　16：00～（スポーツ公園）
15	木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	なんでも相談　13：00～（野尻地区館） 健康教室（野尻地区館）
21	水	敬老会　10：00～（役場）
22	木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	健康教室（野尻地区館）
28	水	
29	木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
30	金	

※新型コロナウイルスの状況により中止になる可能性があります。

9月 まなびましょう

マスコット：マナビィデザイン：石ノ森章太郎

生涯学習に関する問い合わせ　大桑村公民館 TEL＊＊55-1020

教　室	会場	時　間	開催日
英会話	①	14：00	7、14、21、28
英会話	①	19：30	未定
押し花教室	②	10：00	21
パッチワーク	⑦	9：30	14、28
レザークラフト	⑦	9：30	6、20
陶芸教室	④	10：00	16、17
コール･マルベリー	②	19：30	1、8、15、22、29
詩吟岳風会大桑教室	⑥	9：30	6、13、20、27
大正琴糸瀬会	③	13：00	13、27
リフレッシュヨーガ	⑦	19：00	7、14、21、28
ヨガ	②	14：00	10、24
あゆみ整体教室	⑦	19：00	12、26
フラ教室〈昼〉	⑤	13：30	5、12、26
フラ教室〈夜〉	⑤	19：30	6、20、27
大桑ダンシングフレンズ	⑤	14：00	10、24
日本舞踊はなやぎ会	⑤	14：00	3、17
池坊いけばな教室	③	12：30	6、20
笑いヨガ	②	13：30	22

会　場　①役場、②野尻地区館、③須原地区館、④殿分館、⑤村民体育館、⑥橋場分館、⑦弓矢分館

※各教室とも随時参加者を募集しています

広報おおくわ No.574
令和４年８月10日発行

7月のできごと

7月８日　まめっこ ブルーベリー狩り

7月 22 日　夏の交通安全 やまびこ運動

7月 31 日　郡総合体育大会 陸上競技

村の人口

1,503 世帯 (前月比 ± 0 世帯)	男（人）	女（人）	計（人）
出　生	1	2	3
死　亡	3	2	5
転　入	4	4	8
転　出	2	2	4
総 人 口 (前月比)	1,657 (± 0)	1,768 (+ 2)	3,425 (+ 2)

（８月１日現在・住民基本台帳登録人数）

９月の緊急当番医

日	緊急医名	電話番号
4 日(日)	原内科医院（木曽町福島）	22-2678
11 日(日)	芦沢医院（上松町）	52-2018
18 日(日)	古根医院（大桑村）	55-1188
19 日(月)	田沢医院（木曽町開田）	44-2008
23 日(金)	木曽みたけ診療所（木曽町三岳）	46-2266
25 日(日)	大脇医院（上松町）	52-2023

木曽病院（木曽町福島）　TEL 0264-22-2703
坂下診療所（中津川市坂下）　TEL 0573-75-3118
中津川市民病院（中津川市）　TEL 0573-66-1251

表紙によせて

表紙の絵は、役場に飾られている藤岡牧夫さんの４点の絵のうちの１つ「ゴム動力のヒコーキで遊ぶ」です。

この絵は初夏の殿地区を描いたものです。仲間たちを乗せたゴム動力のヒコーキとツバメが田植えを控えた鏡のような田んぼの上を自由に飛び回っています。

ヒコーキは、藤岡さんが大桑村で過ごした少年時代に興じた遊びの中でも特に思い出深いもので、ヒコーキが想像を超えて遠くまで飛んで行った光景を今でもよく覚えており、その景色を初夏の大桑村に重ね合わせました。

発行／大桑村　399-5503 長野県木曽郡大桑村大字長野880番地1
TEL 0264-55-3080　FAX 0264-55-4134
H P http://www.vill.ookuwa.nagano.jp/
mail info@vill.ookuwa.nagano.jp
印刷／木曽オールプリント株式会社
「広報おおくわ」は環境に優しい再生紙とベジタブルインキを使用しています。